

【主題名】自分らしく生きる 内容項目 「A-(3) 向上心, 個性の伸長」

【教材名】ふるさとの絵を胸に (令和元年度長期研修員自作資料)

<あらすじ> 家族の生活を支えるために、就職を選んだタケシ。仕事を転々とするが、いつか自分が好きな絵を描く仕事がしたかった。自分の境遇にもどかしさを感じながら、偶然再会した同級生に刺激され、夢を叶える。

【ねらい】

- 内容項目の理解
向上心, 個性の伸長の中で, 個性の伸長という道徳的価値について指導する。
- 児童生徒の実態把握
自分の長所や短所を, 特徴の一側面であることは受け止めているが, 置かれた立場や環境に左右され, 自分自身のよさを伸ばしていくことができない。

本時のねらいを設定する

判断力 心情 実践意欲 態度

置かれた立場や環境に左右されることなく, 自己を肯定的に捉え, 個性を伸ばしていかうとする道徳的実践意欲を育てる。

【学習指導過程】

段階	学習活動 ○主な発問 (◎中心発問)	考え議論する道徳ポイント集
導入	1 教材の内容に興味・関心を持つ。 ・ 戦後の日本の時代背景を写真や動画で紹介する。 2 課題をつかむ。 個性を伸ばすために大切なことは何だろう。	導入の工夫
展開	3 教材の内容を把握し, 登場人物の気持ちについて話し合う。 ○ タケシが高校進学をあきらめたとき, 母はどのような気持ちだったのでしょうか。 4 タケシの生き方について考える。 ○ タケシにとって, マサヒコとの再会にはどのような意味があったのでしょうか。 ◎ 主人公の生き方で, よいと思ったことはどのようなことですか。 ○ あたなは, 個性を伸ばすためにどのようなことをしていきたいですか。	展開の工夫 多面的・多角的 自分との関わり
終末	5 自己の生き方についての考えを深める。 ○ 今日の授業で分かったこと, 感じたこと, これからの自分に生かしていきたいことを書きましょう。	終末の工夫

【板書計画】

個性を伸ばす

- ・ 努力を続ける
- ・ 好きなことを見付ける
- ・ 辛いことに負けない
- ・ 自分を信じる
- ・ 応援してくれる人への感謝

場面絵②

夢を叶える

- ・ 決してあきらめない気持ち
- ・ 好きなことを実現したこと
- ・ 母に恩返しをしようとした

場面絵①

母：申し訳ない

マサヒコとの再会

タケシの心に火を灯した

- ・ 夢を達成させるきっかけ
- ・ マサヒコのようになりたいた

電車の中

- ・ もし, 進学していれば
- ・ もやもやとした気持ち

第○回道徳

個性を伸ばすために大切なことは何か

【評価】

個性を伸ばすことについて, 自我関与中心の学習を通して, 主体的に考えようとしていたか。